

③年間指導計画（6年生）

単元名 R6 未来へ踏み出そう！ R7 プロジェクトS～私の未来設計図～

単元の指導計画・評価計画（70時間）【1学期：25時間、2学期：25時間、3学期：20時間】

探究の過程	○主な学習活動 ・学習内容 「 」予想される児童の反応	◇指導上の留意点（配慮・手立て） ★評価 評価方法 発 発言分析 記 記述分析 つ つぶやき分析 行 行動観察 作 作品分析	○言語活動 ▲活用する力 （SDGs、関連教科等） ●活用する資料、外部人材
課題設定 〈5時間〉	○自分の未来について考え、課題を設定する。 【R6】 ・未来予想図のワークシートに記入する。 「書けない。」「まだ決まっていない。」 【R6】 ・どんな風に生きていきたいか問いかける。 「自分らしく生きたい。」 「楽しく生きたい。」 【R6】 ・自分らしく生きるとはどんなことか考える。 「働いてお金を稼ぐ。」 「興味のあることで働きたい。」 「親や働く人々はどのようにして職を決めたのだろう？」 「働くってどんなこと？」 【R7】 ○自分の未来について考え、課題を設定する。 ・小学校卒業後の自分をイメージし、自分の将来の進み方をウェビングにまとめる。 「書けない。」「まだ決まっていない。」 ・どんなことを考えたり調べたりする必要があるか考える。 「なりたい仕事について調べる。」 「高校や大学について知る必要がある。」 ・どうして学び続ける必要があるのかを考える。 「自分の夢をかなえるため。」 「将来の選択肢を増やすため。」	◇単元の大きな流れについて講義形式で提案する。 ◇自分の未来に見通しをもてるようなワークシートを配布し、有効的に活用できるようにする。 【R6】【R7】 ★態①課題解決に向けて自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとしている。 記 ◇児童のこれまでの生活経験の中から「働く」ことについて知っていることを出し合うようにする。 【R6】【R7】 ★思①地元で働いている方や就きたい職業の方との関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、解決の見通しをもっている。 発 っ ◇気付いたことや疑問点などを学級内で共有し、課題設定をする。 【R6】【R7】	○自分の考えを言葉にして伝える。 ☆ウェビング →小学校卒業後のイメージをまとめる。

		★態①課題解決に向けて自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとしている。 発 づ	
情報収集 〈6時間〉	○身近に働く人から話を聞いて、情報収集をする。 【R6】 ・インタビューで聞きたいことを考えさせる。 「なぜその職に就いたのか。」 「嬉しいと思う場面はどこか。」 「いつも何を思って仕事をしているか。」 「きっかけ、思い、やりがいなど」 【R7】 ・インタビューで聞きたいことを考えさせる。 「なんのために働いているのですか。」 「どうして今の職に就いたのですか。」 「どうして働き続けるのですか。」 「どんなやりがい、楽しさがあるか。」 「仕事をするうえで大切にしていることはありますか。」 「6年生の私たちに「働く」ことについてアドバイスはありますか。」 など 【R6】 ・一番身近な親にインタビューしたことをクラスで共有する。 「体力に自信があるから自衛隊に。 →自分の強みを生かしている。」 「近くで働ける場所を探した。」 「子供を連れていけるサロンがなかったから自宅で開いた。」 「小さいころから好きなことを仕事にして今はパティシエ。」 【R6】 ・親だけでなく、地域で働く人々や、よく行く店の方にもインタビューをする。 【R7】 ・朝霞職業安定所の方や保護者から話を聞く。 ・EduTown「あしたね」を活用し、情報を集める。	◇課題を基に、調べることやインタビューすることを決め、グループ内で共有させておく。 【R6】 【R7】 ★態②自分と違う意見や考え、異なる職業のよさを生かしながら協働して学び合おうとしている。 記 ◇保護者や地域の方へ事前に周知をしており、子供たちのインタビューがスムーズに行えるようにする。 【R6】 【R7】 ★態③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 発 記 ◇インタビューする際、地域や保護者の方と関わるができるように、電話の仕方や言葉遣いなどを指導しておく。 【R6】 【R7】 ★知②身近に働く方にインタビューしたり、なりたい職業のことについて調査したりする。 発 行 ◇地域や保護者の方と関わることで、「働く」には様々な意味があることに気付くようにする。	保護者 いなげや 無印良品 シェ・ミヤ 河内屋（八百屋） ウェルパーク （薬剤師） カメラマン 栄小職員 蘭亭（中華料理屋） ○インタビューで相手の考えを聞き出す。 ▲国語 「聞いて考えを深めよう」

整理分析 〈5時間〉	○調べてきたことを共有し、整理する。 【R6】【R7】 ○身近な人々へのインタビュー結果から、働くとはどんなことか考える。 「大人の人は、自分の特技を生かしていたり、家からの距離で考えたりして、仕事を決めている。」 【R7】 ○職業や働くことについて得た情報を共有し、必要な情報を追加で収集する。 ○今後、個人でさらに収集すべき情報を考えたり、情報を得るための方法を考えたり、分析したりする。	◇時間を十分に設け、必要な情報を分析できるようにする。 【R6】【R7】 ★思③課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し考えている。 記	▲道徳 「母の仕事」
まとめ 表現 〈3時間〉	【R6】 ○働くことについて、まとめる。 ・働くということについて、分かったこと、自分なりに考えたことを新聞にまとめる。 「仕事を決めた時期は、高校生や大学生の時が多いので、まだ焦らず考えていきたい。」 「人のためになることがうれしいと答えている人が多く、働くというのは、人のためになることだと思った。」 【R7】 ○働くことについて、まとめる。 ・働くということについて、分かったこと、自分なりに考えたことをロイロノートにまとめる。	◇整理したことを新聞にまとめる際に、要点を絞りながら分かりやすく新聞にまとめる。 【R6】【R7】 ★態③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 作 記 ◇働くということは人によって様々な思いをもっていることに気付かせ、今後の学習にも繋げることができるようにする。 【R6】 ★知①なりたい職業の魅力、特徴、なるまでの道のり、働いている方の思いを理解する。 記	▲国語 「聞いて考えを深めよう」 ▲国語 「情報と情報をつなげて伝えるとき」
課題設定 〈6時間〉	【R7】 ○なりたい自分に近づくために必要な課題・活動を考え、活動計画を考える。 ○設定した課題や活動計画について学年で報告会を行い、2学期以降の活動への見通しを持つ。	【R7】 ★思④児童が作成した活動計画について話し合い、計画を再構築する中で、様々な可能性を考え合わせながら、自分の考えをまとめたり友達の考えと比べたりして、実現できそうな活動を考えている。 記 発	

探究の過程	○主な学習活動 ・学習内容 「 」予想される児童の反応	◇指導上の留意点（配慮・手立て） ★評価 評価方法 発 発言分析 記 記述分析 つ つぶやき分析 行 行動観察 作 作品分析	○言語活動 ▲活用する力 （SDG s、関連教科等） ●活用する資料、外部人材
課題設定 〈3時間〉	○世の中の職業について話し合い、課題を設定する。 ・1学期に興味をもった職業を中心に疑問をもったことや、調べたいことについて話し合う。 「プロ野球選手になるには、どんな道があるのだろう。」 「警察官になるには、どんなことを勉強したらよいのだろう。」 【R7】※1学期からの継続 ○なりたい自分に近づくために必要な課題・活動を考え、活動計画を考える。 ○設定した課題や活動計画について学年で報告会を行い、2学期以降の活動への見通しを持つ。	◇児童の思いや願いを生かした課題設定を行い、地域からなりたいもしくは興味のある職業へ考えられるようにする。 ★態①課題解決に向けて自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとしている。 発 記 ◇最終的には、「理想の自分に近づくために、今の自分にできること発表会」に繋がることを認識し、目的を色濃いのにする。 【R7】 ★思④児童が作成した活動計画について話し合い、計画を再構築する中で、様々な可能性を考え合わせながら、自分の考えをまとめたり友達の考えと比べたりして、実現できそうな活動を考えている。 記 発	○自分が興味のある職業について、興味をもったことや調べたいことを伝え合う。
情報収集 〈9時間〉	○興味のある職業を中心に調べ学習をする。 ・キッズライフプランパーク、13歳のハローワーク公式サイトなどを使って、「もしも…」の人生を想像し、夢の設計図を作成する。 「医者になるためには、6年間大学に通って、研修も2年間しなきゃいけない。」 「料理人になるための、専門学校がある。」 「保育士になるには、免許が必要だ。」	◇本、インターネットなど多様な方法で情報が集められるようにする。 ★思②課題解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。 発 記 ◇情報を集める時には、子供たちそれぞれの思いや願いに沿っているか確認しながら進めることができるようにする。 ★知②身近に働く方にインタビューしたり、なりたい職業のことについて調査したりする。 発 記 ◇各自どのような情報を収集しているのか等共有できるような時間を設けていく。	●キッズライフプランパーク ●13歳のハローワーク公式サイト

	【R7】 ○自分の立てた課題向けの実践計画を立てる。 ○立てた実践計画をもとに、自分の課題を達成するための探究を行う。 ・検察官や獣医師に話を聞く。(外部との連携) ・自分が探究したい分野についての動画をまとめ、広める。 ・異学年とのかかわりの中で、人とかかわり方等の力を伸ばす。 ・教職員に話を聞き、必要な情報を分析する。 ・家庭科室で調理をする。 →児童の興味のある活動を積極的に行い、課題に向けての情報収集や経験の蓄積をする。 ○新座総合技術高校との交流を行う	★態②課題解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。 発 【R7】 ★思②課題解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。 発 記 ★態①課題解決に向けて自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとしている。 発 記	
整理分析 〈8時間〉	○集めた情報をマンダラチャートにまとめる。 ・たくさんの夢の設計図をもとに、その職業に必要な力や資格を、書き出していく。 【R7】 ○職業や働くことについて得た情報を共有し、必要な情報を追加で収集する。 ○今後、個人でさらに収集すべき情報を考えたり、情報を得るための方法を考えたり、分析したりする。 ○得られた情報やアンケートから課題に対する自分の考えを分析する。	◇興味のある職業のみではマンダラチャートが埋まらない場合は、近い未来の目標を書いてもよいと伝える。 【R7】 ★思③課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し考えている。 記	
まとめ 表現 〈5時間〉	○マンダラチャートから、自分が身に付けたい力をまとめる。 ・マンダラチャートから、自分が今身に付けたい力を書き出し、優先順位をつける。 「コミュニケーション能力はどの職業にもいかせそうだから、今から身に付けたいな。」 「英検3級に受かりたいな。」 「集中力を身に付けたいな。」 【R7】 ○働くことについて、まとめる。	◇整理したことは、「マンダラチャート」でまとめるよう伝え、調べたことやインタビューして分かったことを基に必要な力をまとめることができるようにする。 ★思③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 記 【R7】 ★態③地域で働く人、就きたい職業の人と	▲国語 『鳥獣戯画』を読む 発見、日本文化のみりよく

	・働くということについて、分かったこと、自分なりに考えたことをロイロノートにまとめる。 ○自分の課題について 2 学期の活動を通じて考えたことや経験をもとに考えを深める。	の関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 発 記	
--	---	--	--

探究の過程	○主な学習活動 ・学習内容 「 」予想される児童の反応	◇指導上の留意点（配慮・手立て） ★評価 評価方法 発 発言分析 記 記述分析 つ つぶやき分析 行 行動観察 作 作品分析	○言語活動 ▲活用する力（SDGs、関連教科等） ●活用する資料、外部人材
課題設定 〈2時間〉	○必要な力を身につけるにはどんな方法があるのか考え、課題設定をする。 ・2学期にまとめた身に付けたい力をつけるにはどうしたらよいか考える。 「自分たちだけでは、わからない。」 【R7】 ○自分にとって近い将来「中学校」についての疑問や知っていることを整理する。 ○どのような中学校生活を送りたいか、なりたい自分の姿に照らし合わせて課題を設定する。	◇「マンドラチャート」を使い、自分に必要な力を多面的に分析しながら課題設定できるようにする。 ★態③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 発 記 【R7】 ★態①課題解決に向けて自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとしている。 発 記	
情報収集 〈7時間〉	○情報を集める。 ・調べ方を考える。 「インターネットで調べます。」 「憧れの職業で働いている人にインタビューしたい。」 「その力がある人に話を聞いたらよい。」 ・考えた方法で情報収集する。 【R7】 ○中学校生活についての情報を調べる。 ○第三中学校の見学を通して、中学校生活についての情報を収集する。 ○中学生や中学校教諭の話を聞く場を設け、中学校生活に対する	◇本、インターネットなど多様な方法で情報が集められるようにする。 ★思②課題解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。 発 記 【R7】 ★思②課題解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。 発 記 ★態①課題解決に向けて自分のよさに気づ	○インタビューで、自分の知りたい情報を聞き出す。

	不安や疑問を解消するための情報を収集する。	き、探究活動に進んで取り組もうとしている。 [発] [記]	
整理分析 (6時間)	○集めてきた情報を共有し、自分にあったものを選ぶ。 ・集めてきた情報を、同じ力をつけたい児童同士のグループで共有する。 ・自分にできそうなことを考える。 「普段あまり話さない人と、1日1回は話すようにする。」 「今日から英単語を5個ずつ覚えよう。」 「あいさつ運動に参加すれば、たくさんの人と関われる。」 「保育園の見学に行けたら、小さい子とのかかわり方が、分かってくるかも。」 「部活でスタメンをとれるような、持久力をつけるために 【R7】 ○集めた情報を共有し、小学校でやるべきことを分析し、中学校生活に向けた行動計画を立てる。 ○立てた実践計画をもとに、自分の課題を達成するための探究を行う。	◇今の自分にできることとその段階を把握するために「座標軸」を活用する。 ★思③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 [記] ※横軸:「今出来ること」「今は難しい(将来取り組めそうな)こと」 ◇集めてきた情報から何ができるのか整理するための技法(思考ツール)を活用できるよう促す。 ★思③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 [記] ◇自分の身近な生活と関わっていることと繋げながらできることを考えられるようにする。 ★態②自分と違う意見や考え、異なる職業のよさを生かしながら協働して学び合おうとしている。 [発] ◇理想の自分に近づくために今の自分にも取り組めそうなことを搾れるよう、「今できること」という視点を重視し、選択できるように促す。 ★思③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 [発] [記] ◇収集してきた情報から個人のみならずグループでもできることを考えたり、アドバイスし合ったりしていけるよう、体制を整えておく。 【R7】 ★思③課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し考えている。 [記]	○自分が集めてきた情報を伝えたり、友達が集めてきた情報を聞いたりする。

まとめ 表現 〈5時間〉	○自分が取り組んだことのまとめをする。 ・活動を振り返り、自分の中に変化はあったか考える。 ・中学校では、どんなことを、がんばりたいか、中学校生活への見通しをもつ。 「英語は引き続き、がんばりたい。」 「部活で、活躍できるように、部活以外でも自主練をがんばりたい。」 【R7】 ○自分の将来に向けた思いをまとめ、保護者に伝える。 ○卒業式の未来宣言をする。 ○今年度の総合を振り返る。	◇発表会の様子を公開したり、撮影したりすることで、理想の自分に近づくために、今の自分がチャレンジしてみたことなど友達や保護者へ発信する。 ★思④手や目的に応じて、分かりやすく表現している。 発 記 ◇単元を通して学習してきたことを想起しながら、学んだこと、考えたことを書けるようにする。 ★知③自分が就きたい職業についての理解は、その道のプロフェッショナルの協力によって情報を得て自分の将来について探究的に学習してきたことに気付いている。 記 ◇国語の学習との関連を図り、教科横断的な学習となるようにする。 ◇計画、準備してきた内容をクラスもしくはで見合う活動を通して、友達が実践したことや将来に対する思いなどにも気付くことができるようにする。 ◇改めて、これから先の自分の将来に大きく関わっている学習内容であること（今回出来たことは自分の将来に繋がっていくこと）と共に今後も継続性があることを意識づける。 【R7】 ★態③地域で働く人、就きたい職業の人との関わり合いの中で自己を見つめ将来について考えようとしている。 作 記 ★知③自分が就きたい職業についての理解は、その道のプロフェッショナルの協力によって情報を得て自分の将来について探究的に学習してきたことに気付いている。 発 記	▲国語 「今、私は、ぼくは」 ▲外国語 「将来の夢を伝えよう」 ▲学級活動 「もうすぐ中学生」 ○卒業式で自分の未来への展望を短くまとめ発表する。
-----------------------------	---	---	--